

新旧对照表

2025 年 4 月

新	旧	変更点
2. 内 容 7) (中略) 著者 1 名につき 1 枚の報告書提出とし、(略) 8) <u>出版倫理委員会 (COPE) の見解表明</u> , <u>世界医学雑誌編集者協会 (WAME) の勧告</u> , および <u>国際医学雑誌編集者委員会 (ICMJE) の勧告</u> に従い、本誌は、ChatGPT などの人工知能 (AI) ツールは ICMJE が定める著者資格に満たないものとし、論文の著者または共著者として認めない、<u>原稿の執筆、論文の画像やグラフ要素の制作、データの収集や分析において、AI や AI 技術を使用した場合、カバーレターおよび論文の適切なセクション (方法など) の両方において、使用した AI ツールの種類と使用方法を明記すること。</u>	7) (中略) 著者 1 名につき 1 枚の報告書提出と<u>する。著者全員が自筆で署名し、(略)</u> なし	削除 追加
3. 論文の受付・受理および掲載 3) (中略) 12pt の文字を使用し、1 行 40 字 25 行 (1 頁 1,000 字) として、上下左右に 25 mm 以上の余白をあける。<u>本文の言語は日本語とし、英文抄録等においては英語とする。英文・数字は半角を使用する。</u>	3) (中略) 12pt の文字を使用し、1 行 40 字 25 行 (1 頁 1,000 字) として、上下左右に 25 mm 以上の余白をあけ、<u>英文・数字は半角を使用する。</u>	追加
6. 本 文 3) 論文中たびたび繰り返される用語の代わりに略語を用いてもよいが、要	3) 論文中たびたび繰り返される用語の代わりに略語を用いてもよいが、要	追加

約, 本文とも初出のときに正式の語を用い, その際「(以下〇〇〇と略す)」と断り、用語は統一すること.	約, 本文とも初出のときに正式の語を用い, その際「(以下〇〇〇と略す)」と断ること.	
7. 文 献 3) 著者名, 編者名は <u>3 名までは全員</u> を記載する. 4 名以上の場合は最初の 3 名を記載し, 「, 他」あるいは外国語文献の場合は「, et al」を付する. 外国人名は姓, イニシアルの順とする. 4) 誌名は略記する. 本邦のものは日本医学図書館協会編: 日本医学雑誌略名表, 外国のものは <u>NLM Catalog</u> 所載のものに従う. a) 松本一成, 世羅康德, 安部恵代, 他 (2003) 2 型糖尿病における高感度 C-reactive protein 高値の意義—インスリン抵抗性および接着分子 E—セレクトチンとの関連性. 糖尿病 46 : 1—5 c) Bouchi R, Kondo T, Ohta Y, et al (2024) <u>A consensus statement from the Japan Diabetes Society (JDS): a proposed algorithm for pharmacotherapy in people with type 2 diabetes—2nd Edition (English version).</u> <u>Diabetol Int 15, 327–345.</u> 5) AI ツールを用いて作成された情報を引用文献ならびに参考資料として文献に含めることを認めない.	3) 著者名, 編者名は <u>すべて記載し</u>, 外国人名は姓, イニシアルの順とする. 4) 誌名は略記する. 本邦のものは日本医学図書館協会編: 日本医学雑誌略名表, 外国のものは <u>Index Medicus</u> 所載のものに従う. a) 松本一成, 世羅康德, 安部恵代, <u>富永丹, 三宅清兵衛</u> (2003) 2 型糖尿病における高感度 C-reactive protein 高値の意義—インスリン抵抗性および接着分子 E—セレクトチンとの関連性. 糖尿病 46 : 1-5 c) Koczwara K, Bonifacio E, Ziegler A-G (2004) <u>Transmission of maternal islet antibodies and risk of autoimmune diabetes in offspring of mothers with type 1 diabetes.</u> <u>Diabetes 53:1-4</u> なし	変更 変更 変更 変更 追加

新旧対照表

2025 年 8 月

新	旧	変更点
2. 内 容 1) 原著，症例報告，短報，報告を主とし，糖尿病学に貢献しうるもので，他誌*に掲載されていないもの，また他誌に投稿中**でないものとする． （略） <u>**プレプリントとして投稿中・公開中の論文を本誌に投稿する場合には，9)10)を参照する．</u>	2. 内 容 1) 原著，症例報告，短報，報告を主とし，糖尿病学に貢献しうるもので，他誌*に掲載されていないもの，また他誌に投稿中でないものとする． （略） なし	追加 追加
9) <u>プレプリントとして投稿中・公開中の論文を本誌に投稿する場合には，タイトルページおよびカバーレターに公開先のプレプリントサーバー名と論文情報（DOI を含む）を明示のうえ，申告をする．個々の事例は編集委員会の責任において，その適否を決定する．査読者のコメントを受けて修正された原稿，出版のために受理された原稿，本誌に掲載された原稿は，プレプリントサーバーに投稿・公開してはならない．プレプリントサーバーに投稿・公開されている論文が本誌に採択・掲載された場合は，掲載された論文のリンクをプレプリントサーバー公開先に掲載する．</u>	なし	追加
10) <u>プレプリントサーバーにて英文で公開し，和文翻訳した論文も投稿可能とする．その場合，元の英文の論文は他誌への投稿を認めない．また論文の</u>	なし	追加

タイトルに「翻訳版」と記載し、本文の冒頭において英文を引用した上でプレプリントサーバーに投稿・公開された論文の翻訳版であることを明示する。 11) (略) 12) (略) 13) (略) 14) (略) 15) (略) 16) (略) 17) (略)	9) (略) 10) (略) 11) (略) 12) (略) 13) (略) 14) (略) 15) (略)	附番 変更
7. 文 献 6) プレプリントを文献とする場合、DOI を明記する。査読時点で確認できないプレプリントは引用文献として認めない。本誌投稿時点でプレプリントサーバー掲載論文が雑誌に採用されている場合は、雑誌掲載時の情報を記載する。 文献例 f) 小笠原功明 (2024) Internal Medicine 誌における主要研究テーマ, Jxiv. DOI: https://doi.org/10.51094/jxiv.673	7. 文 献 なし 文献例 なし	追加 追加